

〔置賜地区実践記録〕



○次世代の地域づくり中核人材育成事業

1 事業計画

(1) 組織

No.	ファシリテーター	所 属 等	備 考
1	土 屋 孝 俊	長井けん玉のふる里プロジェクト実行委員長 【長井市】	
2	佐 藤 千 恵 美	川西町こども食堂「なかよしキッチン」代表 【川西町】	
3	金 東 玉	一般財団法人 文教の杜ながい 【長井市】	
事務局	佐 藤 健	置賜教育事務所社会教育課社会教育課長	
	阿 部 文	置賜教育事務所社会教育課主任社会教育主事	
	梅 津 恭 子	置賜教育事務所社会教育課社会教育主事	
	秋 山 憲 司	置賜教育事務所社会教育課社会教育主事	主担当
	渋 間 旭	置賜教育事務所社会教育課社会教育主事	副担当
	船 山 遼 一	置賜教育事務所社会教育課社会体育主事	

(2) 目的

地域活動に興味関心の高い中高生や青年が、青年ファシリテーターの指導・助言の下、講義や体験、企画・運営等の実践を通じて、地域活動への理解を深め、地域づくりの次世代リーダーとしての資質を高める。

(3) 内容及び実施方法

① ファシリテーターの委嘱・企画運営

参画者と事業の企画立案、協力者との折衝、事業の広報と参加者勧誘、取りまとめ、当日の運営、事業のふり返り

② 実践活動の開催

《令和5年度置賜地区中高生ボランティアセミナー》

- ・期 日：令和5年8月2日（水）
- ・会 場：飯豊少年自然の家 白樺学童クラブ（飯豊町）
- ・対 象：置賜地区在住の中学生・高校生
- ・内 容：地域づくり活動についての勉強会、実技研修、ボランティア活動等

《おきぼら地域クリエイターcrossover 地域活動実践》

- ・期 日：令和5年10月29日（日） 川西町農村環境改善センター（川西町）
- ・対 象：川西町在住の中学生以下の子どもとその保護者 60名程度
- ・内 容：川西町こども食堂なかよしキッチンでの企画実践

2 各種会議（ファシリテーターの打合せ・参画者会議事録）

回	日 時	会 場	参加者	内 容
第1回	7 / 1（土） 10:00～11:30	旧長井小学校第一校舎	ファシリテーター 3名 教育事務所 1名	第1回ファシ打ち合わせ ○自己紹介 ○事業説明（置賜） ○協議 ・参画者会議の持ち方 ・連絡方法と手段の確認

第2回	9 / 17 (日) 9:00~11:30	川西町農村 環境改善セ ンター	ファシリテーター 3名 参画者 7名 教育事務所 2名	第1回参画者会議 ○協議 ・活動内容について
第3回 ①	10 / 3 (火) 19:30~20:30	Zoom 会議	ファシリテーター 1名 参画者 4名 教育事務所 1名	第2回参画者会議 (Aグループ) ○協議 ・活動内容の詳細検討
第3回 ②	10 / 6 (金) 19:30~20:30	Zoom 会議	ファシリテーター 2名 参画者 3名 教育事務所 1名	第2回参画者会議 (Bグループ) ○協議 ・活動内容の詳細検討
第4回	10 / 28 (土) 13:00~16:00	川西町農村 環境改善セ ンター	参画者 6名 教育事務所 2名	第3回参画者会議 ○当日の流れ確認 ○前日準備

3 地域活動プログラム

(1) 参画者募集について

令和5年度の置賜地区次世代の地域づくり中核人材育成事業は、高校生の想いやファシリテーターの経験等を融合して新たなものを創り上げる取り組みとするため、「おきぼら地域クリエイターcrossover」と銘打ち募集を行った。

令和5年度 次世代の地域づくり中核人材育成事業

おきぼら 地域クリエイター crossover

「想い」を「カタチ」にかえてみませんか？

置賜で活躍するファシリテーターと
地域活動に取り込む長期プロジェクト！

- キックオフイベント**
中高生ボランティアセミナーに参加して、ボランティアのスキルを身に付けよう！
8月2日
- 企画会議**
どんな活動を行うか、仲間やファシリテーターと考えよう！
8月9日
- 活動準備**
地域活動に向けた準備に取り組みよう！
10月
- 地域活動体験**
企画した活動に仲間と共に取り組もう！
11月

高校生参画者募集!! 申込締切 7.18(火)
定員10名 ※応募者多数の場合は抽選となります

主催：山形県教育委員会 / 主管：置賜教育事務所

Facilitator ファシリテーター

高校生の活動をサポートしてくれる3名のファシリテーターを紹介します！

土屋 孝俊さん 長井けん玉のふる里プロジェクト実行委員長
長井市出身。競技用けん玉生産1位の長井市でけん玉を使ったまちづくりをしています。イベントの企画運営、長井市のPR、ブース出店、けん玉教室等。高校生目線から見た置賜の魅力を開かせて頂き、一緒に発信していきます！

佐藤 千恵美さん 川西町こども食堂「なかよしキッチン」代表
川西町出身。2019年にママ友と子ども食堂を立ち上げました。食品ロス削減を食糧した食育会、再利用を目的とした子供服おゆずり会など、子ども食堂を通してSDGsに取り組みんでいます。置賜で子どもの居場所づくりを広げていくために、皆さんと一緒に活動してみませんか。

金 東玉さん 一般財団法人 文教の社ながい
韓国出身のデザイナー。長井市の「文教の社ながい」で広報&デザインの仕事をしながら、「アマフラン」というアート・コレクティブで活動中。置賜の魅力を大切に、デザインの力で心温まる地域を広げたいです。皆さんと共に未来を創り上げましょう！

事業の内容と日程 について

キックオフイベント「置賜地区中高生ボランティアセミナー」
日時：8月2日(水)9:30~15:40
場所：飯豊少年自然の家 白鳩学童クラブ
内容：パルーンアートや政ボール空手道などのスキルを身に付け、学童の小学生たちと交流しよう！

地域活動体験プログラム「おきぼら地域クリエイターcrossover」
日時：8月~10月(企画会議・準備)、11月(地域活動体験)
場所：川西町こども食堂なかよしキッチン(川西町農村環境改善センター)予定

お申込み・お問い合わせ
お申込みの方は下記電話番号にお電話いただくか、右のQRコードを読み取り、申込フォームに必要事項を記入の上、送信ボタンを押してください。
置賜教育事務所 社会教育課(担当：秋山)
Tel:0238-88-8242 Mail:fakijyaken@pref.yamagata.jp

令和5年度次世代の地域づくり中核人材育成事業 高校生参画者7名

<活動の様子>

【企画準備】



事前に高校生のみでカードゲームのリハーサルを行いました。



ホワイトボードにイラストを描いて、新聞紙迷路の完成です！

【SDG s ババぬきカードゲーム】



小さいお子さんもお家の人と一緒にゲームをしました。



高校生も一緒にババぬきを楽しんでいます。

【なぞとき迷路】



川西町に関する問題を解きながら迷路を進んでいきます。



迷路が込みすぎないように、高校生が上手に調整しています。迷路、大人気です！

【昼食準備】



昼食のメニューは、カレーライス、大学芋、鶏団子の中華スープでした。

【ビンゴ大会】



高校生が上手に盛り上げて、楽しいひとときとなりました。

【ビリビリタイム】



3時間かけて作った迷路も、あっという間にご覧の通り。でも、みんな楽しそう。



破った新聞紙を袋にまとめました。片付けまでがんばった子ども達です。

4 事業振り返りとまとめ

(1) 高校生アンケート結果より

回答者数：7名

問1 あなたはなぜこの事業に参加しようと思いましたか。(複数回答可)

項目	人数 (人)
①地域活動に興味があったから	5
②学校や先生のすすめで	5
③友達に誘われて	0
④お家の方のすすめで	0
⑤知り合いのすすめで	0
⑥活動内容に興味を持ったから	3
⑦チラシを見て興味を持ったから	2
⑧青年や他校の生徒と交流したかったから	0
⑨その他	1

問2 なかよしキッチンでの地域活動を体験してみて、当てはまるもの一つに○をつけてください。また、どんな感想を持ちましたか。

項目	人数 (人)
①たいへん良かった	7
②良かった	0
③あまり良くなかった	0
④良くなかった	0

(記述より)

- ・ 普段、接することのない小学生と関わって良かった。
- ・ 様々な人と接することができてとてもいい機会だった。自分たちで企画するところから運営まで携わったものをたくさんの人に喜んでもらえて嬉しかった。やりがいや達成感も味わうことができたのでとても良かったと思う。
- ・ 小さい子と遊びながら会話したり、コミュニケーションをとったりできて良かった。いろいろな人がいて勉強になった。
- ・ なかよしキッチンでの地域活動は初めてだったけど、私たちが考えた内容を子どもたちが楽しんでくれたので良かったし、私自身も嬉しかった。また、子どもたちの笑顔も見ることができて良かった。
- ・ 初めて出会った仲間と一つのことを協力してやるのはとても緊張したけど、みんな優しく楽しく活動できて良かった。チームで計画したものを遊んでもらって、嬉しかったと子ども達が言ってくれたり、保護者の方とお話しできたりして嬉しかった。人々の優しさ・温かさにふれることができた。
- ・ なかよしキッチンでの地域活動を体験してみて、私自身、こういう活動は初めてだったのもあり、不安な場面も多かったが、活動を通して川西町のことについてもふれることができたり、参画者としての経験を得ることができたり、何より企画でお子さんたちが喜んでくれたのが嬉しかった。
- ・ 今日は一緒に活動してきた高校生と、なかよしキッチンに来てくださった子ども達や保護者の方々と楽しむことができ、大きな達成感を得られた。私自身、人と関わるのが苦手でも最初はとても不安だったが、先輩方がとても優しく、準備も今日の活動も楽しみながら行うことができて良かった。また、普段から小さい子と関わる機会はないので良い経験となった。

問3 この事業に参加して、これからも地域活動に参画したいと思いませんか。

項目	人数 (人)
①参画したい	7
②どちらかというと思いたい	0
③どちらともいえない	0
④どちらかというと思いたくない	0
⑤参画したくない	0

問4 今後、自分がやってみたい地域活動や継続して取り組んでいきたい活動がありましたら書いてください。また、全体を通して感想や要望があれば自由に記入してください。

- ・ 子ども食堂の手伝い、バルーンアート
- ・ 楽しく地域活動に参加できて良かった。今、自分は少子化問題に興味を持っているので、今回の活動のように子どもと触れ合いながら地域を盛り上げられるようなイベントには積極的に参加してみたいと思う。
- ・ 長期で他校の人と交流しながら企画したり、活動をしたりしてとてもいい経験になった。この活動で得たことを今後にもいかしていきたい。
- ・ 地元の小学校へ行って交流したい。

- ・自分の町にあるんだとしたら協力したいし、まだなかったら自分たちで計画して地域の人々のコミュニティづくりができたらいいなと思った。初めて出会う人と何かをしていくというのは今後の活動のためにもすごく良い経験になったと思う。もっと多くの人にも参加してもらいたいと思う。地域づくりなど、自分の課題研究において地域の人どうしのつながり、コミュニティ形成についてヒントをもらうことができた。
- ・全体を通して学びの多い活動だったと私自身感じていて、とても有意義な経験になったと思います。ただ、個人的に取り組んでいるものとイベントがかぶってしまったたり、LINE会議では市役所から参加することになってしまったり、時間に間に合わなかったりと、ご迷惑をおかけすることが多く、大変申し訳なかったです。次回、もし参加させていただける時には、もっとこの活動を盛り上げていけるようがんばりたいです。
- ・また地域の人のためになる活動をしてみたい。まだ将来の夢は決まっていないが、人のために、地域のためにがんばれる仕事がしたいので、これからも様々な人々とのつながりを大切にしてがんばりたいと思った。このような機会をいただき、ありがとうございました。

(2) 成果と課題・次年度へ向けて (成果/○ 課題/▲ 次年度へ向けて/◇)

- 地域づくりに熱心に取り組んでいる3名の方にファシリテーターを引き受けていただいた。高校生が地域づくりに楽しみながら取り組めるようファシリテートしていただいたことで、参画した高校生全員が今後も地域づくりに関わりたいという思いを持つことができた。
- 参画者2名とその友人が、12月に実施した「なかよしキッチン」のクリスマス会にボランティアとして参加するなど、本事業をきっかけに地域づくりにさらに関心を持ち、行動に移す姿が見られた。
- ▲参画者が5つの高校から集まったことや学年も違っていたことから、日程調整が非常に難しかった。
- ◇これまで本事業に携わった青年ファシリテーターの情報を山形県青年の家に提供する。

(3) ファシリテーターより

< 土屋 孝俊 (長井けん玉のふる里プロジェクト実行委員長) >

この度の事業はなかよしキッチン様の力もお借りして大変素晴らしい事業になったと思います。

参加した高校生達は最初の打ち合わせの時、なかなか考えが出てきませんでしたが、和むにつれてどうやら子ども達を楽しませられるか、どんどん面白いアイデアが出て自分達も含め、みんなで楽しもうという気持ちが出ているように見えました。みんなで準備もしっかりしたお陰で本番も大成功で、達成感と充実感でいっぱいだったと思います。

普段の学校生活で関わりのない地域の人達と今回のように関わるのは大事なことだと思います。今回の事業をきっかけに地域活動に積極的に参加してくれることを願っています。

この度は大変貴重な経験をありがとうございました。

< 佐藤 千恵美 (川西町子ども食堂「なかよしキッチン」代表) >

この事業は、高校生が主体となって地域活動を企画・運営することが特徴です。今回、当団体と一緒に活動を行うにあたり、通常のボランティアの受け入れとは違う形で高校生と関わることができて、改めて若い世代の活躍が地域づくりに繋がっていくのだと実感しました。指示を受けた通りに動くのではなく、自分達が企画して自分達でやるべきことを考えて自主的に動く。地域づくりに欠かせないことです。高校生の皆さんには今後も視野を広く様々なことに興味を持って地域づくりの担い手として頑張ってもらいたいです。地域活動に励む高校生の姿を見て、

子ども食堂に参加した保護者の方々が置賜の未来に光を感じ、子ども達にとって楽しい思い出づくりができたこと、心から嬉しく思います。参加させていただき有難うございました。

< 金 東玉 (一般財団法人 文教の杜ながい) >

学生が企画・設置・運営した「おきぼら地域クリエイターcrossover」は、置賜地域の情熱と地域愛が光り、特に川西町の「子ども食堂」でのイベントでは、お客様を楽しませるアイテムと空間作りのスキルが身につく貴重な経験でした。大学受験や就活に追われつつも参加した学生たちの情熱に感謝し、今後の活動に期待します。ありがとうございました。

○未来の参画者養成事業

1 開催要項とチラシ

置賜地区中高生ボランティアセミナー 開催要項

- 1 目的 ボランティア活動や地域活動に係る意義・基本的な技能・方法を学ぶ活動を通して青少年ボランティアリーダーを養成することで、将来地域の担い手となる人材を早期に育成する。
実際にボランティア活動に取り組むことを通して、自己有用感を得られるようにするとともに、自主性や社会性、協調性を育む。
- 2 主催 山形県教育委員会
- 3 主管 置賜教育事務所
- 4 対象 置賜在住の中学生 15名程度 置賜在住の高校生 10名程度
※申し込みが多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。
※7月25日(火)をめぐりに、決定のお知らせをいたします。
- 5 期日 令和5年8月2日(水)
- 6 場所 飯豊少年自然の家 〒999-0605
西置賜郡飯豊町大字添川3535-33
TEL (0238) 74-2331
白樺学童クラブ 〒999-1113
西置賜郡飯豊町大字小白川3360
〈連絡先〉TEL (0238) 74-2305
(こどもみらい館)
- 7 参加料 600円(食事代470円、保険代28円、材料代) 当日徴収します。

- 8 日程 集合・受付 自然の家 9:10~9:30

	9:30	10:00	10:30	12:10	13:10	14:50	15:20	15:40
8/2 (水)	集合・受付	であいのつどい 開講式	【講話】 「地域づくり」 について	【実技研修】 ・バルーンアート ・科学工作	昼食・休憩	【実地研修】 白樺学童クラブで の児童との交流	振り返り	閉講式 別のつどい

解散 自然の家 15:40

※各プログラムの時間および内容等については変更が生じる場合もあります。

- 9 内容 (1)「ボランティア」「地域づくり」に関する講話
(2) ボランティア実施の基礎となる実技研修
(3) 学んだことを活かせる実地研修(児童との交流)
- 10 持ち物 筆記用具、タオル、飲み物、参加料(600円)、内履き、健康保険証(写し)、常備薬(必要な場合)

- 11 服 装 学校指定のジャージ
- 12 申 込 別紙の「参加申込書」に必要事項を記入の上、7月12日(水)まで担任の先生に提出してください。
- 13 その他 7月28日(金)の正午以降のキャンセルについては、参加費(600円)を徴収させていただきますのでご了承ください。

令和5年度 未来の参画者養成事業

中高生 集え! 青少年!!

ボランティアセミナー

【日時】 8月2日(水) 9:30~15:40(受付9:10~)

【場所】 飯豊少年自然の家、白樺学童クラブ

【内容】

- 9:30~ 開講式・であいのつどい
自己紹介をしたり、「ボランティア」についてみんなで考えたりしよう!
- 10:00~ 講話「地域づくりについて」
地域づくり活動の魅力を教えていただきます!
- 10:30~ スキルアツ講座
ハイレアート、科学工作のスキルを身に付けよう!
- 13:20~ ボランティア体験
身に付けたスキルを使って、小学生と交流しよう!
- 15:00~ ふり返り・閉講式
仲間と共に、1日の学びをふり返ろう!

定員15名
※応募者多数の場合は抽選となります
申込締切 7月12日(水)

主催 山形県教育委員会 主管 置賜教育事務所
問い合わせ先/置賜教育事務所社会教育課(担当:秋山)
TEL:0238-88-8242 FAX:0238-84-5700

2 事業日程

時刻	主な活動	内 容	場 所
9:10	受付	○受付 ・参加費(600円)をおさめ、領収書を受け取りましょう。 ・しおりを受け取り、自分の活動班を確認しましょう。	いいでの広場
		○研修室待機 ・受付後、荷物を持ったまま研修室へ向かいましょう。 ・自分のネームのある席に座りましょう。荷物は自分の机のわきに置きましょう。 ・しおり・筆記用具を出して待ちましょう。	研修室
9:30	開講式	○開講式 1 開会 2 主催者あいさつ 3 事業および日程説明 4 自己紹介 ・しおり4ページの名簿順に自己紹介をします。内容は、学校、学年、名前とします。 5 閉会	研修室
9:40	オリエン	○オリエンテーション ボランティア活動について 班ごとの自己紹介	
10:00	【講話】	『地域づくりについて』 ※筆記用具を準備しましょう。 ★ 講師紹介 講話① 講話② 質疑応答 ※10時30分まで休憩をとり、同じ座席で待ちましょう。	
10:30	スキルアップ講座	○バルーンアート、科学工作のスキルアップ講座 ★ 講師紹介 <前半>10:35~11:10 ・1, 2班はバルーンアート、3, 4班は科学工作の研修を行います。 <休憩>11:10~11:20 ・しっかり水分をとりましょう。 <後半>11:20~11:55 ・1, 2班は科学工作、3, 4班はバルーンアートの研修を行います。 ※各講座終了後、最初の座席に移動します。 ※トイレ、手洗いを済ませて、貴重品を持って1階食堂に移動しましょう。	
12:10	昼食	○昼食 ・いただきます(全員で) ・ごちそうさまの前に片付けについて説明をします。 ・ごちそうさま(全員で) ・12:50まで休憩時間です。12:50に、研修室の自分の座席に座りましょう。	
12:50	交流会事前指導	○交流会事前指導 ・交流会の流れ、班長(各班の高校生1名)を確認します。 ・交流のポイント(小学生の思いを大事に、和やかに、安全に、楽しく)を確認します。 ・交流後、感想を発表してもらった代表者(各班の中学生1名)を決めましょう。	研修室
	荷物準備	○学童クラブ荷物準備 ・2つの作業に分かれて仕事をします。 学童クラブに持っていく物の準備(1班…バルーンアート、3班…科学工作) 研修室(友情)の掃除(2, 4班) ○移動準備 ・トイレ等を済ませ、全ての荷物を持って玄関前に移動しましょう。 ・飲み物が少なくなった時は、自然の家の水を水筒に入れてから移動しましょう。 ・1, 3班の人は交流で使う荷物を忘れずに持っていきましょう。 ※交流会で使う見本(実技研修で作ったもの)も忘れずに準備しましょう。	研修室

13:10	移動	○移動 ・1班からバスに乗車します。 ・後ろの座席からつめて座りましょう。	飯豊町スクールバス
13:20	到着・準備	○交流会準備 ・すべての荷物を持って体育館に入ります。 ・1, 3班の人は交流で使う荷物を忘れずに持っていきましょう。 ・体育館に入ったら、自分の荷物を南側(入って右手)の壁側にまとめて置きます。 ・ステージ側に科学工作のブース、入り口側にバルーンアートのブースを作ります。 ・1, 2班はバルーンアートのブース、3, 4班は科学工作のブースを準備します。 ・長机を12台科学工作のブースに準備します。手が空いている人で進めましょう。 ・準備が終わったら、班ごと1列で並びましょう。 (学童クラブの子どもたちも班ごとにとなりに並びます。)	白樫学童クラブ 体育館
13:30	【交流会】	『学童クラブの子どもたちと楽しく交流しよう』 ※参加児童35名 1 はじめの会 13:30~13:35 ・はじめの言葉 ・生徒代表のあいさつ(高校生1名) ・学童クラブのみなさんから ・注意事項説明	
13:35		2 交流<第1部> 13:35~14:00 (25分) ・1, 2班はバルーンアート、3, 4班は科学工作の活動を行います。 ・休憩時間は設定していないので、水分補給をしながら活動しましょう。 (小学生にも時々水分補給の声掛けをして、熱中症にならないようにしましょう。) ・小学生の思いを大事にしなが、和やかに、安全にそして楽しく活動しましょう。	
14:00		交流<第2部> 14:00~14:25 (25分) ・1, 2班は科学工作、3, 4班はバルーンアートの活動を行います。 ・場所を移動するタイミングでトイレ、水分補給の声掛けをしましょう。	
14:25		3 感想発表 14:25~14:30 ・児童より(2~3名) ・中学生より(各班1名) ※4班代表の感想発表後、4班代表者に続いて全員でお礼のあいさつをしましょう。 ・学童クラブのみなさんから ・閉会の言葉	
14:30	後片づけ	○後片付け 14:30~14:40 ・自然の家に持ち帰る荷物をかごに入れましょう。 (1班:バルーンアートの荷物、3班:科学工作の荷物)→1, 3班で長机の片付け ・2, 4班のみなさんは体育館をきれいにそうじしましょう。 ・高校生1名は消毒作業(霧吹きで吹きかける作業)をお願いします。 ・片付けが終わったら、自分の荷物を持ってバスに乗りましょう(行きと同じ場所に)。	
14:40	移動	○飯豊町スクールバスで移動(自然の家へ) ・所に着いたら、道具類をいいでの広場の端にまとめて置きましょう。 ・自分の荷物を持って研修室に移動し、休憩しましょう。	
15:00	振り返り	○アンケート記入 ・今朝、配付したアンケートを記入します。 ・特に、4の今日1日を振り返って感じたこと、成長したことはできるだけたくさん書きましょう。	研修室
15:10	共有	・班ごとに4に記入したことを共有しましょう。	
15:20	閉講式	○閉講式 1 開会 2 修了証授与(社会教育課長) 3 主催者あいさつ(社会教育課長) 4 講師から一言 5 諸連絡(アンケート・ネーム回収) 6 閉会	研修室
15:40	解散	○高校生打ち合わせ ・おきぼら地域クリエイターのグループLINEを作成します。 ○生徒・講師帰宅	

3 参加者の感想

自分から話を振ったり、話しかけてもらった時にすぐに話が終わってしまったりしないようにした。特に同じ班の人とのコミュニケーションを多く取った。準備の時はわからないところを聞いたり、積極的に手を挙げたりして参加できた。周りの人と協力して、工夫しながら準備することができた。交流の時は、「教えてあげる、遊んであげる」という考えで、一方的に楽しませるだけでなく、自分も対等な立場になって、一緒に盛り上がることで、小学生の子達ももっと盛り上がってくれた。自分が遊んでもらう立場だったら、どんな風に接してほしいかを考えて行動できた。小学生の子達の体調に気を配ったり、怪我をしないように常に周りに目を向けてたりすることができた。誰かに喜んでもらうために、「自分も楽しみながら」考え、実行し、「同じ時間を共有する」ことが大事だと学ぶことができた。次回からも、子どもだけではなく、対象の方の立場になって考えて、よりよい活動をしていきたい。

今日のセミナーを通して、私はやっぱり人と関わることがとても好きなんだなということに改めて感じました。まず、他校やあまり関わることの少ない、もしくは初めて出会う方々と接する中で、その人自身を知り、話題を広げていけたことが自分なりによかったのではないかと思います。また、活動をしていくうちにとても仲良くなれて、こういった機会がなければ互いに知ることもなかったかもしれないので、積極的に参加することの楽しさも知れました。小学生と遊ぶ際も、その子その子に合わせて言葉選びを行い、誠実に向き合っ楽しく触れ合うことができたので少し成長できたのかなと思います。ボランティアの定義はある程度決まっているのかもしれないですし、多くが他人のためとなっていますが、こういうセミナーを通して自分自身もすごく学ぶことが多くあったし、楽しかったので、ボランティアを通して自分も他人も心地よくなれるなら、参加することはとてもいいことなんだと思います。これからも自らが社会のためにできることを考え、実行し、よりよい社会をつくるため、貢献できるように頑張っていきたいと思いました。

今回のセミナーを通して、ボランティアは「相手の立場になって考えること」、「自分からチャレンジしてみること」の2つが特に大切だと感じました。

1つ目の「相手の立場になって考えること」では、小学生といっしょに活動する場面で、小学生がしてもらってうれしいことを考えながら行動したことで楽しんでもらうことができたし、自分もうれしい気持ちになりました。

そして、2つ目の「自分からチャレンジすること」は、午前中のボランティアについてのお話にもあった自主性と同じく、何でも最初は不安や迷いがあるかもしれないけど、今回のボランティアセミナーに参加したようにチャレンジして本気で取り組んでみるのが大事だと思いました。

今回のボランティアセミナーでの一番の学びは、ボランティアというものは大切だということが改めてわかったことです。実際に講話を聞き、交流をして、体験したからこそ大切さ、人と関わることの楽しさを感じることができました。セミナーに参加する前や開講式の前は、他校の中学生や年上の高校生がいるということに対し不安もありました。ですが、優しい人ばかりで楽しく学ぶことができました。私たちにできるボランティアとして、募金や災害時の復旧などたくさんありましたが、私が気軽にできることは、近所や地域の方々のお手伝いだと思います。今回のような開催されるボランティアだけではなく、身近なところから始めていくのが良いのかなと思いました。

今回のセミナーを通して、ボランティア活動の具体的な内容や心構えなど楽しく学ぶことができました。今回のセミナーが他のボランティア活動の参加のきっかけになればと思います。

私は以前からボランティアに参加したいと思っていましたが、仲の良い人がおらず、少しためらってしまい参加できないことが多々ありました。でも、今回は友達もいて、都合も合うということで参加しました。

最初は少し心配だったのですが、時間がたつにつれて、色々な人と仲を深められてよかったですと思いました。私はボランティアに参加したことが自分の成長したところだと思います。もう一つは人に話しかけるという点で成長できました。私は小さい子どもが大好きで、小学生に会うのを楽しみにしていたのですが、自分が思っていた以上に自分も子ども達も楽しんでいてすごくうれしかったし、またボランティアに参加したいと思いました。

「課外活動をして様々な経験をしたい。」「地域のためにできることをしたい。」と思い申し込んだので、このような機会をいただけて良かった。初めは不安で緊張していたけれど、実際に科学工作やバルーンアートを試みたらとても楽しくて、その後小学生とするのが楽しみになった。普段、小学生と遊ぶ機会はなかったし、小さい子と遊ぶのは苦手意識があったけれど、今日はとても楽しかった。小学生は好奇心旺盛でとても元気で、私たちが作ったものでたくさん遊んでくれた。楽しそうな表情を見るととても嬉しくなって、やってよかったという達成感を得ることができた。また、このような機会があれば参加したい。その時は今日学んだことを活かして活動したい。

ボランティアとは何か、ボランティアをする意味は何かということについて、深く考えることができた。

今回、私は学校で配られたチラシに興味を持ったから参加することにしました。今までの私だったら、「夏休み中にセミナー行くのだから」とか「別に強制ではないから参加しない」と思って行っていなかったと思います。でも、学校で国際協力や地域創生の学習をするうちにやってみたく思うようになりました。これは私の中で大きな成長だったと思います。また、今日の活動で新しく出会った人と、半日協力して過ごすということを通して、自分からいろんな人に関わりに行くという人間関係の構築の面でも成長することができたと思います。ボランティアを通して、人との関わりの温かさや自分から積極的に人のためになろうとすることの楽しさを感じました。次回もあれば参加したいと思ったし、運営するのも楽しそうだと思います。新たな自分の発見にもつながったと思うし、他の参加したメンバーたちもそう思っているのではないかと思います。学んだことを今後の学習に活かしたいです。中学生からもたくさんの刺激をもらいました。

今日、セミナーに参加させていただいて、私自身ボランティア自体を少し遠くに感じていた部分があったけれど、実際に体験してみて、小学生と触れ合ったあり、班のみんなと話をしたりするうちに、緊張もほぐれ、楽しんで行うことができました。ボランティアを慈善活動、社会貢献の一環としてだけではなく、一つの経験や思い出としての捉え方もすることができました。話すことが苦手だったり、不器用だったりしてつまづくことが少しあったけれど、みんなが初対面なこともあって、そこから関係性を築いていくことができて、そこもまたセミナーやボランティアならではのことで、新しい刺激や成長になったと思います。講話や小学生との触れ合いを通して、こういった経験を1回きりで終わらせるのではなく、将来につなげていきたいと思いました。

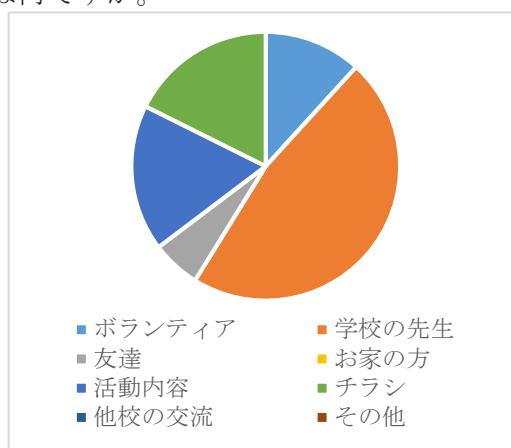
ボランティアにはどんな意義があり、何のためにやるのかを再確認することができた。また、それを頭に入れた上で、小学生達と交流できた。一番大変だと感じたのは、相手と同じ目線に立った時に自分の考えをうまく伝えることだ。今回の場合は、相手は小学生だったので、いつも自分が使っている言葉が相手にとっては意味のわからない言葉かもしれない。それを自分なりに工夫してわかりやすく相手に伝えることが今回はできたと思うので良かった。また、相手と話すために必要なコミュニケーション能力も、自分が初めて会った人達と協力してボランティア活動を行ったので、より深まったと思う。ボランティア活動は、自分が思っているよりも学ぶことが多いと身をもって感じたので、これからも機会があったら、自主的・積極的に参加をして、いろいろな知識を吸収していきたい。

先生から勧められて初めてボランティアに参加して、学童の小学生と交流できてとてもいい経験だったと思いました。私は学校の課題研究という授業でも地域活動をしてはいますが、内容が違うので楽しくできました。また、このようなボランティアで自分たちが楽しくするのではなくて、小学生たちが楽しむということを考えながらバルーンアートや科学工作の講座で学んだことを、午後、小学生に教えることができとてもよかったです。コミュニケーション能力が少しでもアップできたのではないかと思います。

4 参加者アンケート

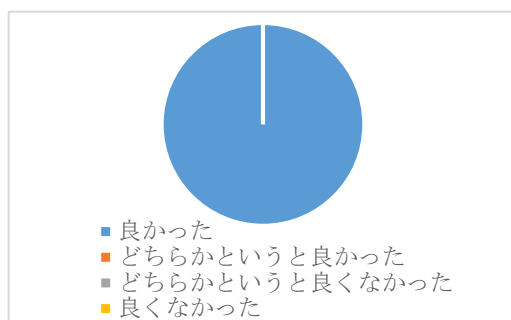
1 このセミナーに参加しようと思った1番の理由は何ですか。

ボランティアや地域活動に興味があったから	2	11.8%
学校の先生のすすめで	8	47.1%
友達にさそわれて	1	5.9%
お家の方のすすめで	0	
活動内容に興味をもったから	3	17.6%
チラシを見て興味を持ったから	3	17.6%
他校の生徒と交流したかったから	0	
その他	0	



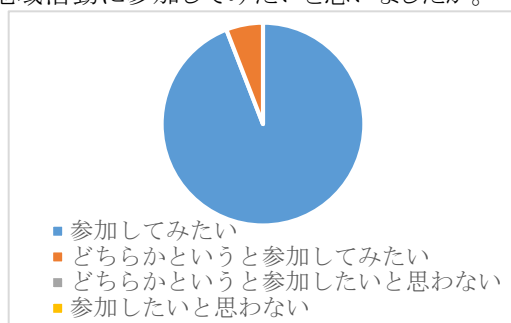
2 今日のセミナーに参加してよかったですか。

良かった	17	100%
どちらかという良かった	0	
どちらかという良くなかった	0	
良くなかった	0	



3 このセミナーに参加して、いずれはボランティア活動や地域活動に参加してみたいと思いましたか。

参加してみたい	16	94.1%
どちらかというと参加してみたい	1	5.9%
どちらかというと参加したいと思わない	0	
参加したいと思わない	0	



4 このセミナーに参加して、いずれはボランティア活動や地域活動に参画してみたいと思いましたか。

参画してみたい	11	64.7%
どちらかというと参画してみたい	6	35.3%
どちらかというと参画したいと思わない	0	
参画したいと思わない	0	

